

# 第40回 専門医を目指す消化器外科セミナー

消化器外科医を目指す専攻医、初期研修医の先生方を対象として消化器外科の基本を学んで頂くことを目的としたセミナーを行います。異なる施設で研修する同世代の外科医との交流や情報交換の場として活用して下さい。

**日時** 2018年11月30日（金） 19:30～21:30

**会場** ブリーゼプラザ 8F 803・804

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー8階（フロント）

電話 06-6344-4888

**会費** ￥500－

**事務局：** 大阪府吹田市山田丘2－2  
大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科  
06－6879－3251

**共催：** 専門医を目指す消化器外科セミナー  
コヴィディエン ジャパン株式会社

# プログラム

製品紹介 (19:20～19:30)

「LigaSure Exact」

コヴィディエンジャパン株式会社

◎開会の挨拶 大阪大学 消化器外科 教授 土岐 祐一郎 先生

1.講義 (19:30～20:00) 司会：大阪大学 消化器外科 浅岡 忠史 先生

『安全なラパ胆を習得するために』

大手前病院 消化器外科 柏崎 正樹 先生

## 【概要】

腹腔鏡下胆嚢摘出術（ラパ胆）は専攻医が習得を目指す術式のひとつで、消化器外科・内視鏡外科修練の中で重要な位置を占める。それは本術式が手術の基本要素をふんだんに包含しているからに他ならない。1)「層の手術」を遂行する上で土台となる「層を診る目」を養うこと、2) 剥離・切離操作や鉗子の使い方などの基本手技を学ぶこと、3)「手術を習得する」ためにはどこを見て、何を見習い、盗み、学び取るのかを自ら考え、理解することに適した術式と言える。

鏡視下手術の占有率は増加の一途をたどっており、専攻医が手術を学ぶ過程にも変化が著しい。胆嚢摘出術は最も早く、「始めから鏡視下手術で学ぶ」ことに変わった術式である。消化管手術も事実上、始めから鏡視下手術で学ぶことになりつつある現在、外科教育は過渡期にある。教育法は確立されておらず、プログラム毎、施設毎に試行錯誤の段階である。しかし皆さんには座して待つ時間はないので、指導医と共に自ら考え行動することも必要である。

一方、ラパ胆は当初、手術リスクが開腹胆摘と同等とされてきたが、胆嚢炎などへ適応が拡大され施行例が増すに従い、胆管損傷が多いこと、しかも致命的な損傷も決して稀では無いことが明らかとなっている。特に急性期を経過した高度胆嚢炎 (post-acute severe cholecystitis) という状態で死亡例が複数出ていることは看過できない。安全なラパ胆を提供することは社会の要請である。

このような現状認識の下で演者は、「(鏡視下) 手術に必要な基本はすべて(せめて半分ぐらいは)ラパ胆で学んだ」という若手が育って欲しいと願い、10有余年に亘りラパ胆の前立ちをしてきた。今回のセミナーでは、手術を習得するプロセスについて皆さんと共に考え、安全なラパ胆を習得するためのエッセンスをお伝えしたい。

## 2. ビデオコンテスト（20:00～21:30）

司会：	大阪大学	消化器外科	野田 剛広 先生
講評：【ラバ胆部門】	県立西宮病院	外科	横山 茂和 先生
【ラバ胆部門】	NTT西日本大阪病院	消化器外科	橋本 和彦 先生
【良性疾病に対する手術部門】	堺市立総合医療センター	大腸肛門外科	中田 健 先生
審査員：			
八尾市立病院 外科	井出 義人 先生	市立伊丹病院 外科	村上 昌裕 先生
市立芦屋病院 外科	畠野 尚典 先生	大阪大学 消化器外科	浅岡 忠史 先生
大阪大学 消化器外科	野田 剛広 先生		

### ノミネート頂いた先生方（順不同）

#### ①ラバ胆部門（ご施設名・氏名・卒後年数）

JCHO大阪病院	志村 雄飛 先生（5年目）	寺西 立冴 先生（5年目）
市立東大阪医療センター	板倉 弘明 先生（5年目）	知念 良直 先生（4年目） 堺 貴彬 先生（3年目） 佐藤 豪 先生（3年目）
市立豊中病院	朴 聖愛 先生（5年目）	吉原 輝一 先生（5年目） 江崎 さゆり 先生（4年目）
大阪医療センター	下山 遼 先生（5年目）	加藤 伸弥 先生（4年目）
八尾市立病院	今村 宏輝 先生（4年目）	米田 直樹 先生（4年目）
箕面市立病院	高橋 健太 先生（2年目）	
市立吹田市民病院	美濃地 貴之 先生（5年目）	
済生会千里病院	沖村 駿平 先生（3年目）	
関西ろうさい病院	野瀬 陽平 先生（5年目）	森 良太 先生（5年目） 今田 絢子 先生（4年目） 高瀬 洪生 先生（4年目） 遠矢 圭介 先生（4年目） 湯川 芳郎 先生（4年目）
NTT西日本大阪病院	安達 慧 先生（5年目）	
大阪警察病院	阪野 佳弘 先生（5年目）	門 威志 先生（4年目） 玉岡 滉平 先生（4年目）
大阪労災病院	幕谷 悠介 先生（5年目）	御厨 幸治 先生（4年目）
大阪急性期・総合医療センター	池永 直樹 先生（4年目）	杉本 智樹 先生（4年目） 住本 知子 先生（4年目） 南 壮一郎 先生（4年目） 中野 祐輔 先生（3年目）
市立池田病院	和田 遼平 先生（4年目）	北國 大樹 先生（3年目）
堺市立総合医療センター	日村 帆志 先生（5年目）	眞木 良祐 先生（5年目） 鄧 傑之 先生（5年目） 小山 啓介 先生（4年目） 長谷川 誠 先生（3年目）
県立西宮病院	瀧口 暢生 先生（4年目）	中井 慈人 先生（4年目）

#### ②良性疾病に対する手術部門（ご施設名・氏名・卒後年数）

りんくう総合医療センター	中上 勝一郎 先生（3年目）
市立豊中病院	竹田 佑 先生（5年目） 張野 誉史 先生（4年目） 藤本 直斗 先生（4年目） 吉岡 亮 先生（4年目）
JCHO大阪病院	高山 慶太 先生（4年目） 原 修一郎 先生（3年目）
大阪医療センター	山口 歩 先生（5年目）
大阪労災病院	大里 祐樹 先生（5年目） 丸川 大輝 先生（5年目）
堺市立総合医療センター	加藤 一哉 先生（3年目）
大阪急性期・総合医療センター	林 芳矩 先生（5年目）

◎ 閉会の挨拶 大阪大学 炎症性腸疾患治療学寄附講座 消化器外科 寄附講座教授 水島 恒和 先生



## 【交通アクセス】

**ブリーゼプラザ 8F 803・804**

**〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9ブリーゼタワー8階**

**TEL06-6344-4888**

JR大阪駅からお越しの場合（徒歩約5分地上ルート）

JR大阪駅桜橋口改札を出て、右側へ。横断歩道を渡り、旧大阪中央郵便局を左折して直進してください。次の交差点を右折、1つ目の信号を左折し（角に大阪モード学園があります）、ハービスENTとハービスOSAKAの間を抜けた正面がブリーゼタワーです。

エスカレーターもしくは、タワーダイニング用のエレベーター（奥のエレベーター）をご利用ください



\* お車でお越しの先生は**ブリーゼ プラザ地下駐車場**をご利用下さい。